

公安委員会定例会議(第17回)の開催状況

第1 日 時 令和元年7月3日(水)

午後2時10分 ～ 午後4時10分

第2 出席者 渡部委員長、増田委員、曾我部委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官

生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長

警察学校長、情報通信部長、総務課長

第3 議事の概要

1 委員長説示

先月の新聞に「外国人支援連絡協議会愛媛」の総会が開催された記事が掲載されていました。この協議会は、関係機関や企業が連携しながら県内でも増加する外国人労働者に対して、防犯指導等の支援や不法就労をはじめとする違法事案の防止に取り組むことを目的としています。

外国人労働者の雇用問題は、さまざまな角度から取り組んでいく必要があります。ただ、時代の変化とともにこの協議会に求められている責任をよく認識した上で、悪質な仲介業者を排除するなど、問題解決に積極的に取り組んでいただきたいと思います。

警察活動を推進しているなかにおいて、各分野でいろいろな機関と協定を結んだり協議会を結成したりしていますが、時間が経過するにつれて協議会を開催することのみにとらわれがちになります。大切なことは本来の活動目的が形骸化することなく、発足時の目的や意義を確認しながら効果的な警察活動を進めていくことだと思います。

この定例会も、よりよい警察活動に資するものとなるよう積極的に報告をしていただき、それに対する活発な意見を出し合うことで、充実したものにしていきたいと考えています。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録について

総務室から、令和元年第16回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会表彰について

総務室から、公安委員会表彰(感謝状)の決定について伺いがあり了承した。

(3) 審査請求の申立て等について

警務部から、審査請求及び統括審理官等の指名について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 監察案件に関する報告について

首席監察官から、監察案件に関して報告があった。

(2) 令和元年上半期の特殊詐欺の現状と抑止対策について

生活安全部長から、令和元年上半期の特殊詐欺の現状と抑止対策について報告があった。

(3) 国道317号における交通事故抑止対策について

交通部長から、国道317号における交通事故抑止対策について報告があった。

(4) 交通機動隊の活動状況について

交通部長から、交通機動隊の活動状況について報告があった。

(5) 「外国人支援連絡協議会愛媛」第14回定期総会の開催結果について

警備部長から、「外国人支援連絡協議会愛媛」第14回定期総会の開催結果について報告があった。

◇ 委員から

引続き関係機関や団体の参加拡充を図り、対策の充実に努めていただきたい。

との発言があった。

(6) G20特派の警備結果について

警備部長から、G20警備における連合機動隊等の活動結果について報告があった。

(7) 特殊詐欺事件の検挙について

刑事部から、特殊詐欺事件の検挙について報告があった。

4 その他

委員から、「最近の報道では性的虐待事件に関する一連の無罪判決が、被害女性や虐待の専門家から納得できないとして批判されている。この背

景には、被害者は抵抗ないし拒絶できたのではないかという理屈に頼った判断も窺える。しかし、被害女性がその場において理屈どおりに抵抗ないし拒絶することができるかは疑わしい。菊池寛は、温情判決で有名であった判事が、自分の身に起きた盗賊事件を機に信念を一転させる“若杉裁判長”という小説を書いている。飲酒運転で事故を起こして逃げる人も、“逃げてはいけない”と頭では理解しているはずだが、実際は、人間は理屈どおりに行動することは難しいということを示している。」との発言があった。

以上